

※講師及び開催日は変更することがあります。

研修名	林業安全技術訓練（チェーンソー技術） ①初級	A 2
お薦めポイント	慣れてきた頃があぶない△ クセや気の緩みがないか、基本を定期的に復習！	
背景と目的	チェーンソーを用いた伐木造材作業は、労働災害の危険度が高く、死傷災害の発生率も依然として高い状況にあります。伐木造材作業は、安全な伐倒技術を身につけ、定期的にチェックすることが大切です。	
到達目標	チェーンソーによる安全な伐倒技術の基礎を身につける。	
受講要件	①愛知県内で、森林・林業に携わっている者 ②研修期間中も労働災害保険の適用を受けている者 ③「伐木等の業務に係る特別教育」（労働安全衛生規則第36条第8号）修了者	
定員	各日10名（最少催行人数3名）	
開催場所	愛知県森林・林業技術センター	
講師	一般社団法人フォレストーズフォーラム 片平有信 氏 合同会社新城キックリーズ 田實健一 氏 岡崎森林組合 大井宣志 氏	
開催日	令和8年6月29日(月)、30日(火)、7月1日(水)（1日×3回実施、いずれか1日受講）	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・チェーンソーのメンテナンス方法 ・受口・追口の作り方 ・安全確実な伐倒方法 ・安全な枝払い方法 ・かかり木の処理方法 	実習中心。習熟度に合わせて実施。
教材	チェーンソーの操作技能基本トレーニングテキスト（受講者用） （一社）全国林業改良普及協会	
備考		



道具のメンテナンス
について学ぶ



目立ての確認



ガンマークの見方を学ぶ



チェーンソーが正しく
扱えているか確認



伐倒方向の確認
狙った位置と合っているか



安全に枝払いを行う練習